

取り付けや配線をするとき



警告



本体を車体から取り外す場合は、貼付面の四隅を持つ
本体部や可動部を持ってはがそうとすると、本機が破損するおそれがあります。



視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近・ハザードスイッチなど

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしてない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしてない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。



分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

取り付けや配線をするとき



注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

しっかり確実に取り付ける

走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。
取り付ける場所の水気や汚れ(ほこりや油など)は、取り除いてください。
取り付けの状態(接着やねじのゆるみなど)を、ときどき点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



振動のある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。